

# 妙正寺川第二調節池（妙正寺川）

## 施設概要

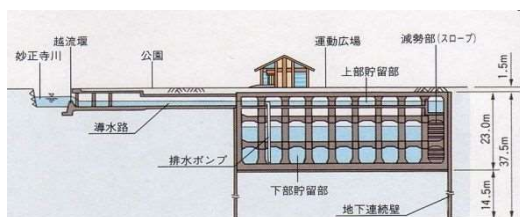
妙正寺川第二調節池は、妙正寺川の治水安全度を早期に向上させるために、妙正寺川中流部において昭和 58 年から平成 9 年にかけて整備した妙正寺川調節池群の一つです（当調節池は、昭和 63 年から平成 7 年にかけて整備）。調節池群の整備により下流域の洪水に対する安全性を確保するとともに、調節池群から上流に向けて護岸の整備を行っています。妙正寺川調節池群は、当調節池に隣接する妙正寺川第一調節池のほか、上高田調節池、落合調節池があります。

当施設は地下箱式の調節池で、貯留部は上部、下部の 2 段階で貯留する構造となっています。調節池に流れ込んだ水は、まず上部貯留部（貯留量 8,000m<sup>3</sup>）に流入し、それを超える場合には、下部貯留部に流入する仕組みとなっており、洪水の状況に応じて清掃の負担を軽減させるなど、維持管理にも配慮された構造となっています。

調節池の上部は哲学堂公園及び妙正寺川公園運動広場（中野区）として利用されています。



第一、第二調節池全体図



第二調節池断面図



平常時



洪水時

## 施設諸元

位置	中野区松が丘一丁目
完成年度	平成 7 年度
施設形式	地下箱式
敷地面積(m <sup>2</sup> )	10,000m <sup>2</sup>
貯留量(m <sup>3</sup> )	100,000m <sup>3</sup>
越流堤延長(m)	62m
調節池の上部利用	哲学堂公園、妙正寺川公園運動広場（中野区）

# 位置図



調節池位置のQRコード

